



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL http://www.sacs-bar.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	38,516	1.4	2,883	10.3	2,945	10.0	1,806	6.3
2024年3月期第3四半期	37,983	15.1	2,615	88.5	2,677	78.6	1,698	92.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,793百万円(4.7%) 2024年3月期第3四半期 1,712百万円(109.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	62.17	—
2024年3月期第3四半期	58.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	40,749	28,747	70.5
2024年3月期	39,385	27,826	70.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 28,747百万円 2024年3月期 27,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,654	3.0	4,056	7.8	4,128	7.3	2,455	△1.3	84.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	29,859,900株	2024年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	803,764株	2024年3月期	803,714株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	29,056,141株	2024年3月期3Q	29,056,296株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の拡大等により景気は緩やかな回復傾向が続きました。一方、原材料価格やエネルギーコストの高騰、円安による物価上昇が続き、長期化するウクライナや中東情勢、中国経済の減速等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

流通業界におきましては、一部の高額品やインバウンド需要は好調に推移したものの、賃金の伸びが物価上昇に追い付かず、実質賃金の減少により消費者の生活防衛意識が高まり、日常生活における節約志向、低価格志向が続くとともに、人件費や物流コストの上昇もあり、厳しい経営環境が続きました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は38,516百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は2,883百万円(前年同期比10.3%増)、経常利益は2,945百万円(前年同期比10.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,806百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間において、過年度に受給した新型コロナウイルス感染症に伴う雇用調整助成金等の一部に過誤払いがあったため返還した73百万円を特別損失として計上しておりますが、不当に請求及び受給したことによる返還ではありません。

また、当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、13店舗の新規出店を行なうとともに、15店舗の退店を行ない、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は584店舗となりました。

売上につきましては、当第3四半期連結会計期間末の店舗数が前年同期末比で17店舗減少したものの、既存店売上高前期比が3.5%増と堅調に推移し、前第4四半期連結会計期間以降の出店店舗の売上貢献等もあり、当事業部門の売上高は35,434百万円(前年同期比1.3%増)となりました。プライベートブランド(PB)及びナショナルプライベートブランド(NPB)はレディース、メンズカテゴリーの商品の拡充、取扱いの強化により売上が伸長し、前年同期比16.0%増となりました。カジュアルバッグは単価が上昇したものの、販売点数が減少し、前年同期並みに止まりました。雑貨は、アクセサリはやや低調に推移しましたが、傘やキャラクター雑貨の拡大により前年同期比9.2%増となりました。財布は販売点数の減少により前年同期比3.2%減となりました。メンズバッグは、単価上昇により前年同期比3.2%増となり、トラベルバッグは前年同期に新型コロナウイルス感染症の収束に伴いトラベル需要が急伸した反動で前年同期比5.8%減となりました。ハンドバッグは単価は上昇したものの、販売点数が大きく減少し、前年同期比15.3%減となりました。インポートバッグは円安により取扱いを大幅に縮小したため、前年同期比19.3%減となりました。

売上総利益率は、当第3四半期連結累計期間において粗利益率の高いPB及びNPBの売上伸長を図り、前年同期にあったメンズバッグや財布を中心に在庫品の値上げによる粗利益率の押上効果の希薄化を補い、前年同期並みの50.3%を確保しました。販売費及び一般管理費率は、退店効果等により前年同期比0.3ポイント減少して43.6%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、第1四半期連結会計期間では前年同期において新型コロナウイルス感染症の収束に伴い主力となるキャリーケースの売上が急伸した反動で売上が伸び悩みましたが、第2四半期連結会計期間以降は、インバウンドに人気のあるブランドやオリジナルブランドのキャリーケースの売上が堅調に推移いたしました。

この結果、当事業部門の売上高は3,756百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,363百万円増加し、40,749百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が160百万円減少、繰延税金資産が409百万円減少した一方で、商品及び製品が1,596百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて442百万円増加し、12,001百万円となりました。これは主に、未払法人税等が320百万円減少、賞与引当金が201百万円減少、その他流動負債が508百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が1,497百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて921百万円増加し、28,747百万円となりました。これは主に、剰余金の配当871百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純利益1,806百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.2ポイント減の70.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2024年11月1日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,169,546	4,503,707
受取手形及び売掛金	4,761,803	4,601,188
商品及び製品	11,993,362	13,589,819
原材料及び貯蔵品	22,842	27,079
その他	147,000	293,985
流動資産合計	21,094,554	23,015,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,976,206	2,757,382
土地	2,112,068	1,570,381
リース資産(純額)	327,493	357,489
その他(純額)	305,369	998,711
有形固定資産合計	5,721,139	5,683,964
無形固定資産	203,889	161,417
投資その他の資産		
投資有価証券	4,407,873	4,384,518
退職給付に係る資産	79,005	64,600
繰延税金資産	1,685,695	1,276,546
敷金及び保証金	5,724,408	5,691,971
その他	468,561	476,742
貸倒引当金	—	△6,453
投資その他の資産合計	12,365,544	11,887,926
固定資産合計	18,290,572	17,733,308
資産合計	39,385,127	40,749,089

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,191,187	4,688,608
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
リース債務	181,754	160,789
未払法人税等	540,144	219,940
賞与引当金	391,625	189,837
役員賞与引当金	48,600	38,475
株主優待引当金	39,660	—
その他	2,644,358	2,135,999
流動負債合計	7,037,330	7,533,650
固定負債		
長期借入金	1,000,000	900,000
リース債務	241,643	261,451
役員退職慰労引当金	178,986	172,086
退職給付に係る負債	1,424,178	1,453,616
繰延税金負債	15,812	17,288
資産除去債務	1,355,883	1,349,777
その他	305,150	313,621
固定負債合計	4,521,654	4,467,842
負債合計	11,558,984	12,001,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	20,732,074	21,666,826
自己株式	△483,405	△483,447
株主資本合計	27,804,666	28,739,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△172	△16,317
退職給付に係る調整累計額	21,648	24,538
その他の包括利益累計額合計	21,475	8,220
純資産合計	27,826,142	28,747,597
負債純資産合計	39,385,127	40,749,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	37,983,251	38,516,366
売上原価	19,093,234	19,312,219
売上総利益	18,890,016	19,204,147
販売費及び一般管理費	16,274,632	16,320,221
営業利益	2,615,384	2,883,925
営業外収益		
受取利息	61,713	61,871
受取配当金	3,469	2,134
受取手数料	4,434	4,310
補助金収入	651	1,302
その他	19,111	20,131
営業外収益合計	89,379	89,749
営業外費用		
支払利息	18,015	17,348
貸倒引当金繰入額	—	6,453
その他	9,048	4,528
営業外費用合計	27,064	28,330
経常利益	2,677,699	2,945,345
特別損失		
固定資産除却損	34,887	15,184
店舗閉鎖損失	3,009	1,286
減損損失	44,998	15,163
災害による損失	28,784	—
助成金返還額	—	73,196
特別損失合計	111,680	104,831
税金等調整前四半期純利益	2,566,019	2,840,513
法人税、住民税及び事業税	548,866	617,515
法人税等調整額	318,295	416,560
法人税等合計	867,161	1,034,076
四半期純利益	1,698,857	1,806,437
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,698,857	1,806,437

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,698,857	1,806,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,468	△16,144
退職給付に係る調整額	17,655	2,889
その他の包括利益合計	13,186	△13,255
四半期包括利益	1,712,044	1,793,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,712,044	1,793,182
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメント情報について記載していません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	489,369千円	442,705千円
のれんの償却額	32,076千円	27,142千円